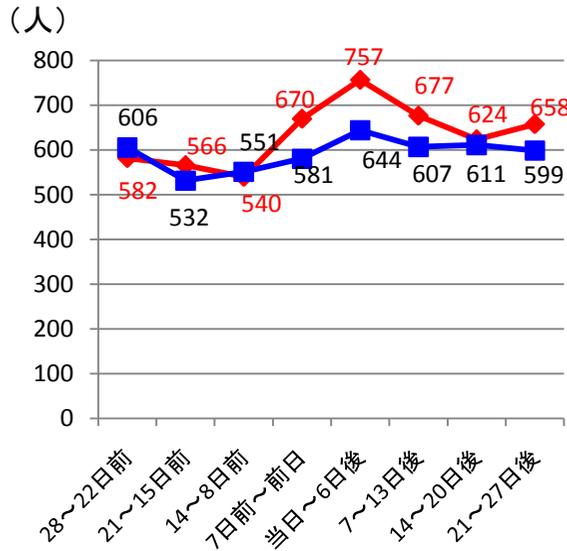
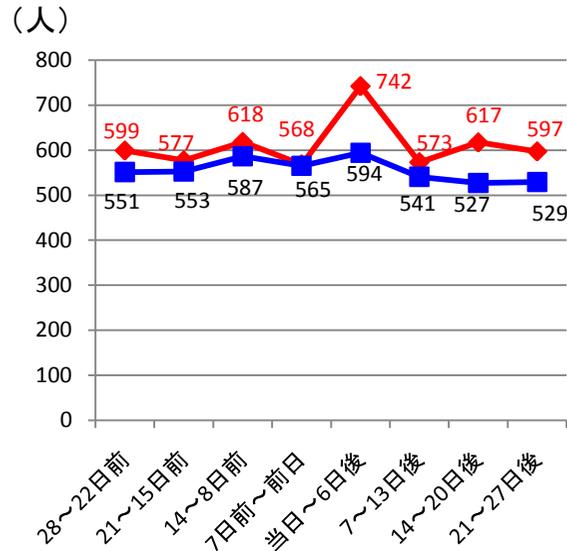


【参考資料 有名人の自殺等の前後における自殺者数の推移】

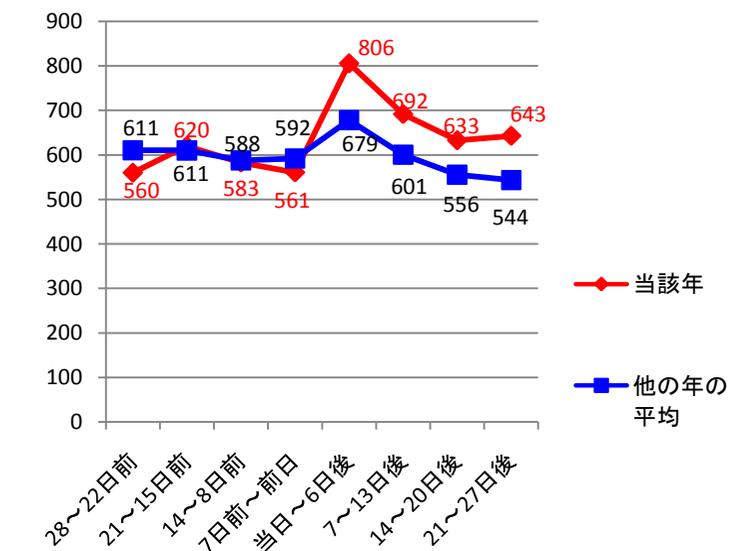
<平成17年2月27日>



<平成18年10月30日>

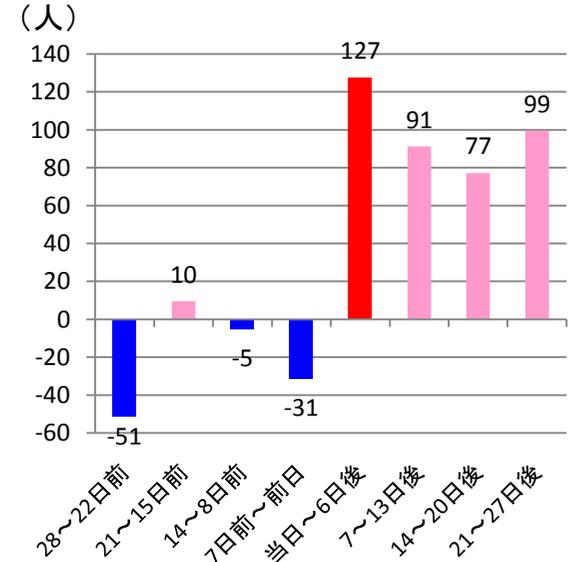
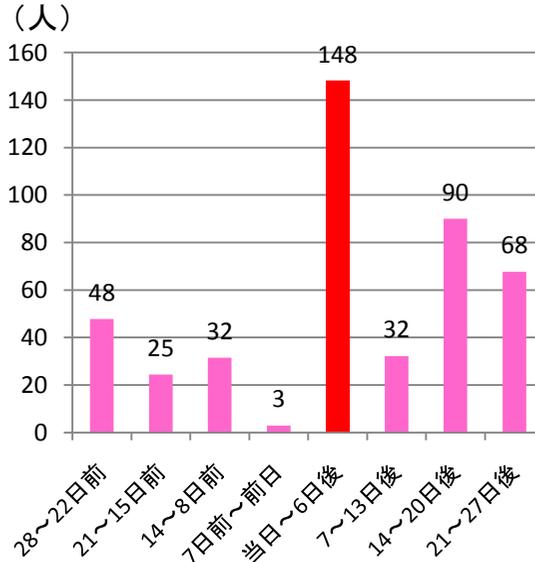
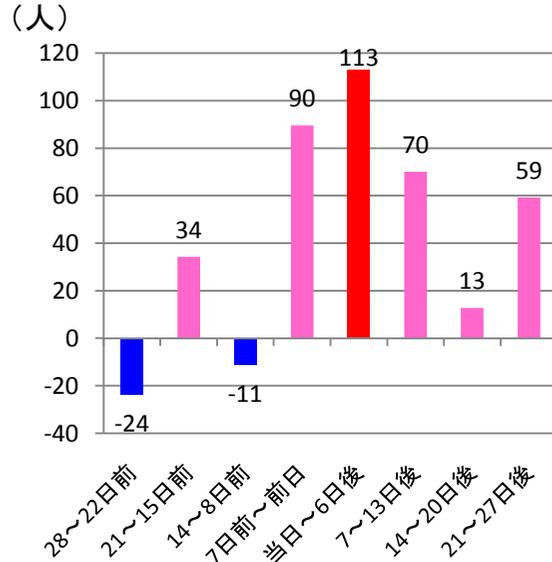


<平成19年5月28日>



特定の事象の前後の日付での
1週間あたり自殺者数
^当該年と他の年(平成16~20年で当該
年以外の年)の比較

特定の事象の前後の日付での、
当該年と他の年(平成16~20年
で当該年以外の年)の
1週間あたり自殺者数の差



地域における実態は？

- 人口動態統計
 - 市町村別自殺者数
- 自殺予防総合対策センター
 - 自殺対策のための自殺死亡の地域統計(1)(2)
 - 各地域の「手段」「配偶関係」「職業」別自殺者数・自殺率(二次医療圏単位)
<http://ikiru.ncnp.go.jp/ikiru-hp/toukei/index.html>
- 平成21年度 自殺対策強化のための基礎資料(内閣府)
 - 各地域の「職業」「原因・動機」「同居人の有無」別自殺者数(データ及び市町村の規模により都道府県単位又は市町村単位)
http://www8.cao.go.jp/jisatsutaisaku/kyouka_basic_data/h21/index.html

誰もが安心して生きられる温かい社会づくりを目指して

～厚生労働省における自殺・うつ病等への対策～

厚生労働省 自殺・うつ病等対策プロジェクトチーム報告(平成22年5月28日)

- 自殺者数は32,845人(平成21年)と深刻な状況
- 厚労省は、医療、福祉、労働、年金など、一生を支える責務を有し、自殺対策に重要な役割

自殺の実態の分析

<様々な統計データの分析を実施>

- 自殺には多くの要因が関連
- 自殺率の高いハイリスク者

無職者 離婚者など独居者
精神疾患患者 生活保護受給者

- 有職者の自殺率も上昇
- 地域・時節など様々な要因をとらえた効果的な対策が求められる

うつ病等の精神疾患

- うつ病の受診患者数の急激な増加
- 治療を受けていない重症者の存在
- 自殺の背景に、様々な精神疾患が関連することが多い
- 精神科医療の改革と診療の質の向上が求められている

誰もが安心して生きられる温かい社会づくりを目指して
～厚生労働省における自殺・うつ病等への対策～

厚生労働省 自殺・うつ病等対策プロジェクトチーム報告(平成22年5月28日)

今後の厚生労働省の対策 五本柱

柱1

普及啓発の重点的实施

～当事者の気持ちに寄り添ったメッセージを発信する～

柱2

ゲートキーパー機能の充実と地域連携体制の構築

～悩みのある人を、早急に的確に必要な支援につなぐ～

柱3

職場におけるメンタルヘルス対策・
職場復帰支援の充実

～一人一人を大切にする職場づくりを進める～

柱4

アウトリーチ（訪問支援）の充実

～一人一人の身近な生活の場に支援を届ける～

柱5

精神保健医療改革の推進

～質の高い医療提供体制づくりを進める～